

柑橘類精油を用いた機能性アロマオイル効果検証に関する研究

(研究年度 H. 23~H. 24)

愛媛県産業技術研究所 技術開発部

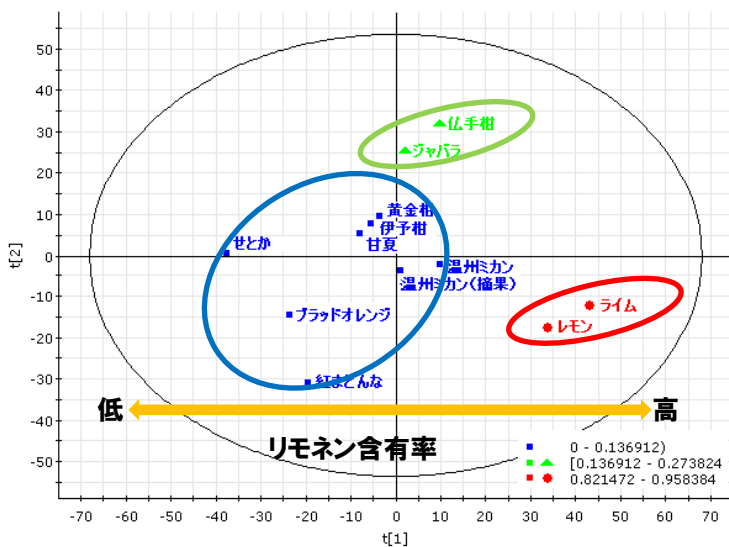
研究員
主任研究員

中村 仁
新谷 智吉*

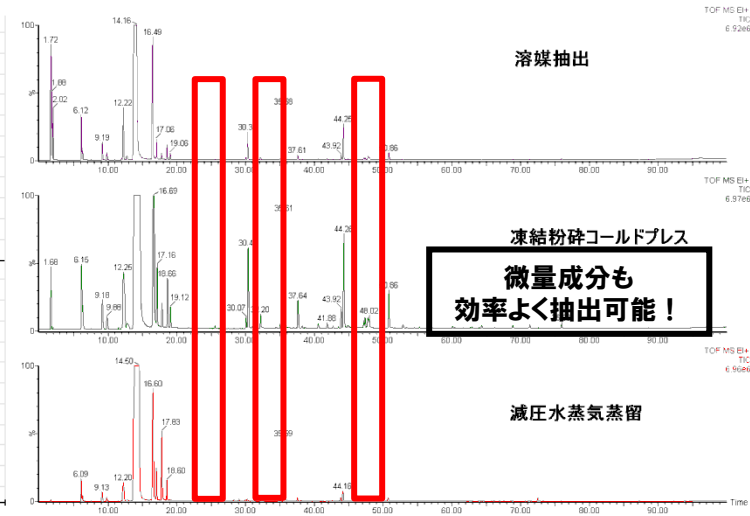
※現 繊維産業技術センター

ミカン、伊予柑、ポンカン等の柑橘類の果皮の油脂成分には、機能性芳香成分が多く含まれており、多様な製品開発の可能性があるが、現状では、十分な機能性成分の探索、利用が行われていません。

そこで、本研究では、県内産柑橘類（成熟、完熟）より抽出した精油成分等の検証を行い、「高機能アロマ素材」の開発を実施しました。



柑橘精油主成分解析による分類



各種抽出法でのGC-TOFMSクロマトグラム



Hime-Kagura媛香蔵

Copyright (C) 2011 Sanyoukousan Corporation All right reserved

本研究開発により、次のような成果を得ることが出来ました。

- 1) 成分の揮散や変化を抑えた抽出が可能となった。(凍結粉碎コールドプレス抽出法)
- 2) 香気成分が品種間で大きく異なっている事が分かった。
- 3) 質量分析データを解析し、各種品種の相関関係を3グループにパターン化した。